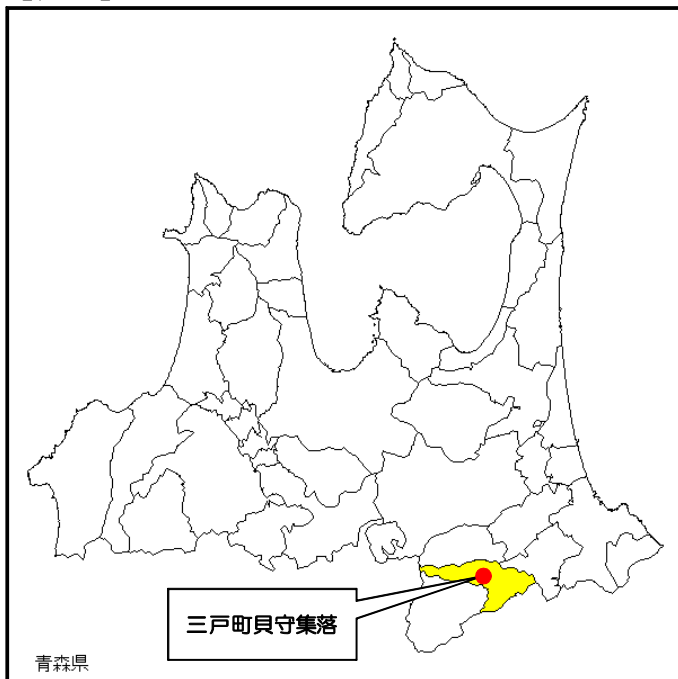


# 平成21年度農林水産大臣賞

## 『三戸町貝守集落』(青森県三戸町)

### 【位置】



### 【むらづくりの経緯・動機等】

○三戸町貝守集落は、青森県南部の岩手県と秋田県の県境にほど近い山間部に位置する集落である。○地域は、ヤマセ等により農作物の生産には不利であったため、冷害に強いとされる葉たばこを導入したところ、昭和55年の冷害年でも安定した農業収入があったことが村に若者が残るきっかけとなり、その青年たちを中心に村づくりに対する話合いが行われた。

### 【推進体制】

○貝守集落は71戸で構成され、「町内会」が母体となり、それぞれの組織の調整や世話役など中心的役割を果たしている。○「貝守林業研究会」「貝守やまゆり会」「貝守老友会」「貝守林研 Jr」等、目的別に様々なグループが立ち上がり、それぞれの世代を中心とした活動グループが役割を自ら見だし、積極的に活動を行っている。

### 【地区の概要】

項目	内容
規模	集落 (2集落)
性格	地縁的な集団
農家率 (内訳)	89 % 総世帯数 71 戸 農家数 63 戸
販売農家数 (内訳)	63 戸 専業農家 60 戸 Ⅰ種農家 3 戸 Ⅱ種農家 0 戸
主要作物 (作付面積)	水稻 83 ha 葉たばこ 60 ha



### 【生産面への寄与状況】

○農業生産面では、地域全体で磨いた葉たばこ栽培の技術は高く、県生産の中心地までになっている。○また、林業では、「貝守林業研究会」が間伐作業から製材・直売までを自力で行ったり、山の恵みを次世代に引き継ぐための組織が設立されるなど、森林の保全活動を地域全体で取り組んでいる。○現在では、このような林業に関する取

組が優良モデルとして全国から多くの視察者があるなど高く評価されている。

### 【生活・環境整備面への寄与状況】

○生活・環境整備面では、「貝守やまゆり会」が、寒干し大根、凍み豆腐等の原材料を自前で栽培し加工・販売するなど、所得と雇用の確保につながる活動や、町内小学校への食育活動などにも取り組んでいる。○また、「貝守老友会」は、もちつき唄や昔遊びのけり独楽など、伝統文化の復活や継承活動を行うなど、地域全体で活性化活動に取り組んでいる。

